

# 岡山県金融経済月報

(2020年12月)

## 1. 概況

県内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響による弱さが続いているものの、持ち直している。

最終需要をみると、個人消費は、持ち直しの動きに足踏み感がみられている。設備投資は、幾分減少しているが、高水準を維持している。住宅投資は、持ち直している。公共投資は、高水準で推移している。輸出は、低水準ながら、緩やかに持ち直しつつある。

こうしたもとで、県内主要製造業の生産は、緩やかに持ち直している。

雇用・所得環境をみると、労働需給は弱めの動きがみられているほか、雇用者所得も下押し圧力が強い状態にある。

## 2. 実体経済

### (1) 個人消費

個人消費は、感染症の影響から持ち直しの動きに足踏み感がみられている。

百貨店・スーパー売上高は、持ち直しの動きに足踏み感がみられている。乗用車販売は、持ち直している。家電販売は、持ち直している。この間、主要観光地への入り込みは、前年を下回った。

### (2) 設備投資

県内企業の設備投資は、幾分減少しているが、高水準を維持している。

20/12月短観調査における設備投資額は、20年度は、製造業、非製造業ともに前年度から幾分減少する計画となっている。

この間、着工建築物床面積(非居住用<8月~10月>)は、前年を下回った。

### (3) 住宅投資

住宅投資は、持ち直している。

10月の県内新設住宅着工戸数をみると、持家系、貸家系ともに前年を上回った。

### (4) 公共投資

公共投資は、高水準で推移している。

発注の動きを示す県内公共工事保証請負額をみると、10月は、「市町村」や「県」を中心に前年を下回った。

### (5) 輸 出

輸出は、低水準ながら、緩やかに持ち直しつつある。

10月の県内輸出（通関実績）をみると、自動車や鉄鋼を中心に前年を下回った。

### (6) 生 産

県内主要製造業の生産は、緩やかに持ち直している。

9月の県内鉱工業生産指数（直近計数）の季調済前月比は、3か月ぶりに上昇した。

## 主 要 製 造 業 の 生 産 動 向

業 種	足 も と の 動 向
自 動 車	持ち直しの動きが一服している。
鉄 鋼	低めの水準で推移している。
化 学	持ち直している。
石油・石炭	弱めの動きとなっている。
造 船	操業度を引き下げている。
織 維	弱めの動きとなっている。
電気機械	増加している。
窯業・土石	横ばい圏内で推移している。
農 機 具	持ち直しつつある。
工作機械	減少している。

## (7) 雇用・所得

労働需給は引き締まった状態が続いているが、感染症の影響による弱めの動きがみられている。雇用者所得も感染症による下押し圧力が強い状態にある。

労働需給面をみると、10月の有効求人倍率は、前月比上昇した。9月の所定外労働時間は、前年を下回った。

雇用面をみると、9月の常用労働者数は、前年を下回った。10月の解雇者数、雇用保険受給者数は、ともに前年を上回った。

賃金面をみると、9月の一人当たり現金給与総額は、前年を上回った。

## (8) 物 価

10月の岡山市消費者物価指数（2015年基準、生鮮食品を除くベース）は、教養娯楽や交通・通信を中心に前年を下回った。

## (9) 企業倒産

11月の県内企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額10百万円以上）をみると、倒産件数は前年と同数となった。負債総額は前年を下回った。

## 3. 金 融

### (1) 実質預金

10月の県内実質預金をみると、全体では前年を上回った。

### (2) 貸 出

10月の県内貸出をみると、全体では前年を上回った。

### (3) 貸出約定平均金利

10月の新規貸出約定平均金利（総合ベース）は、前月比上昇した。ストック金利(同)は、前月比低下した。

以 上

内容についてのご照会は下記までお願いします。  
〒 700-8707 岡山市北区丸の内1-6-1  
日本銀行岡山支店総務課 TEL 086-227-5111(代表)  
FAX 086-227-6350  
ホームページアドレス <https://www3.boj.or.jp/okayama/>



知るほど岡山  
はこちら！！

